

ひと

vol.22

～私の1ページ～

このコーナーでは、会員の皆さんの“ひと”にスポットをあて、意外なプライベート、心にあるお言葉などをご紹介させていただきます。

今回は、㈱安藤調査設計事務所 代表取締役 安藤礼志氏のご紹介で、㈱岡鈴 代表取締役 鈴木良郎氏にお話を伺いました。

ご経歴について教えてください

土木建設会社の塗装部に勤務した後、25歳で独立開業し、29歳で法人を設立しました。



休日はどうにお過ごしですか

テレビのスポーツ観戦が多いですね。スポーツなら全般です。中でも野球、ドラゴンズ戦はよく見ますよ。また、仕事と趣味を兼ねウインドウショッピングにもよく出掛けます。建物の色や形・デザイン、人の流れなどを見て歩いているのですが、いろいろ研究でき参考になります。連休がとれた時には一人旅にもしばしば、1泊2日で名古屋・京都などに出掛けることもありますよ。



▲誕生日会は楽しまなくちゃ

嬉しいのはどのような時ですか

若い社員が自主的に社員旅行や誕生日会を企画してくれる時ですね。男だけの会社ですので、部活の延長のようです。職場は楽しく活力がなくては行けませんからね。また、サイン事業部やデザイン部を作りましたが、やはり自主的に街・建物の色のプロデュースについて提案が出てくる時は嬉しいです。

社員教育に力を入れていることはなんですか

職人を引き継ぐ世代が減っているため、4年前から建築の基礎や情報化を学んだ大卒を採用し、技術の継承に取り組んでいます。順調に育ってきており、企画から施工まで自分で考えてできる社員が増えてきました。また、今やっている仕事が自分の家やモノだったらどうか、自身に置き換えて対応してほしいとも、よく話しています。

いつも心にあるお言葉は

「彩(いろどり)」です。個々の色が集まり、全体として綺麗ないろどりとなります。建物の色も会社の組織も同じこと。これからも社員がまとまることで、素敵な彩(いろどり)の事業を行い、輝く会社にしていきたいと思っています。

彩

(鈴木氏 直筆)

「はるさき検診センター」4月2日オープン! 人間ドック・健診部門を移転し、最新設備で医療サービスを拡充 ～岡崎市医師会～

岡崎市医師会では、市内針崎町字春咲の日清紡針崎工場跡地に、これまで竜美西の公衆衛生センターで行われていた人間ドックや健康診断部門を移転し、4月2日(月)にオープンしました。

移転により、人間ドック・健診を合わせこれまでより約4割増の1日最大350人の受診が可能となりました。

3階建ての建物は、一部土地の高低差を利用し方角により2階建てに見えるため、高さが目立たないよう地域環境に溶け込んだ造りを実現、駐車場は230台分を確保しました。2・3階が受診スペースで、受付から男女を分け、2フロア・4ユニットで構成しました。また、検査エリアと画像エリアを分離、画像エリアではデジタル機器はじめ最新医療機器を揃え、検査精度の向上を図りました。

他にも、食堂エリアの拡張や食事メニューの充実、十分な待合スペースの確保など、受診者に優しい環境を整えました。

天野隆二事務局長：「お客様に快適に受診いただける施設ができました。ハードだけでなく、お客様第一の心でサービスに努めてまいりますので、新しい施設を是非ご利用ください。ご自身の体のチェックのため、必ず年に一度は健診を受けていただけたらと思います。」



▲事務局長 天野隆二氏



▲所在地：岡崎市針崎町字春咲1-3 ☎ (0564) 52-1572

